

募 金 趣 意



2020年1月に新型コロナウイルスの日本国内での最初の感染者が確認されてから、4年が経過しようとしています。日本国内だけでも、累計で80,000人以上の方が亡くなられています。また2年が経とうとしているウクライナへのロシア軍の侵攻、あるいはイスラエルでの紛争など、多数の死者を出しながら、なお終結の兆しが見えません。そして全世界がその影響を被り、多くの物資が品薄となり価格の高騰を引き起こし、多くの人の生命が危機にさらされています。亡くなられた方々の魂の安息を祈念し、一日も早い戦争の終結と平和の実現を願ってやみません。

さて、札幌光星学園は2024年度に創立90周年を迎えようとしています。3年ほど前より、周年記念事業の一環として教育環境の整備を進めており、3カ年校舎のエアコン整備を実施し、続いてグラウンドの人工芝化やグラウンド周囲の整備、中庭と学生食堂の交流スペースの整備、光星学園寮の環境整備工事も計画しています。

創立80周年の新校舎建設の折にも皆様方からの多大なご協力を賜り、生徒たちは元気に学園生活を謳歌し、将来社会に貢献できるための準備として勉学に励んでいます。支えてくださった皆様方に心より感謝申し上げます。

度重なるお願いで誠に恐縮ではございますが、この度も皆様からの暖かいご支援を賜りたく、心からお願い申し上げます次第でございます。

令和6年2月吉日

学校法人札幌光星学園
理事長 山崎 政利



札幌光星学園創立90周年 記念事業

～記念事業の実施と募金のお願い～



学校法人 札幌光星学園

〒065-0013 札幌市東区北13条東9丁目1番1号

TEL (011) 711-7161

FAX (011) 711-7330

<https://sapporokosei.ac.jp/>

E-mail : 90bokin@sapporokosei.ac.jp

学校法人 札幌光星学園

1 前 文

札幌光星学園は、カトリック札幌教区長であったヴェンセスラウス・キノルド司教様の青少年教育への熱意が結実したものであり、1933年（昭和8年）に商業学校として設立が認可され、翌1934年（昭和9年）に開校しました。1946年（昭和21年）4月から、カトリック男子修道会のマリア会に経営が移管し、1948年（昭和23年）4月からは新制高等学校として新たな歩みを始めました。創立以来80有余年に渡り、キリスト教に基づいた全人教育を目指してきました。

今日まで30,000名を超す卒業生を社会に送り出しています。15年前に男女共学校となっても、道内外の難関大学に多くの合格者を輩出する札幌市内有数の進学校として知られています。また、バスケットボール部、野球部、サッカー部、馬術部、卓球部、男女テニス部、フェンシング部、ゴルフ部、将棋部、放送部、吹奏楽部、ディベート部など、全道大会や全国大会で活躍しております。

わたしたちは、2024年（令和6年）に創立90周年を迎えようとしています。創立者のキノルド司教様、諸先輩方をはじめ、これまで本学園を支えてくださったすべての皆様方に深甚なる感謝と敬意をお捧げすると同時に、札幌光星学園が担ってきた崇高な教育の使命を今後ともに継承し発展させていく決意を新たにしています。

創立90周年を迎える本学園が、今後も時代の要請に耳を傾けながら、他者の幸せを願い求めることのできる人材を育てていくために、さらに一層の熱意をもって教育環境を整備していくと、ここに創立90周年記念事業を計画する次第です。

2 教 育 理 念

札幌光星学園の教育は、創立者キノルド司教様が提唱されたキリスト教的価値観と、マリア会創立者福者ギョーム・ヨゼフ・シャミナード神父様が重んじた聖母マリアの慈母的愛を手本として教育にあたらうとする姿勢を基盤として、生徒一人ひとりが神から与えられた能力を十全に伸ばし、人間的な社会の建設に貢献できる人間となれるよう助けることをめざしています。そのために、次のような人間の育成を教育理念として掲げています。

- 豊かな感情を育て、思いやりのある行動をとる人間
- 真理を求め、人格的価値を高めるよう日々励む人間
- 自由を尊重し、強い意志を養うように努める人間
- 時代に対する賢明な適応をめざして励む人間

3 事 業 内 容

- 1) 教育環境の整備
 - ① 3か年校舎のエアコン敷設工事（2022年夏完了）
 - ② グラウンド周辺の倒壊の恐れある植込みの伐採（2023年秋完了）
 - ③ 中庭と学生食堂の生徒交流スペースの整備（2024年春着工、同年夏完成予定）
 - ④ グラウンドの人工芝化および周辺整備（2024年夏着工、同年11月完成予定）
 - ⑤ 光星学園寮の環境整備
- 2) 記念式典の挙行
創立90周年記念式典を2024年（令和6年）11月1日（金）に挙行し、創立100周年に向けての決意を新たに、新たな一歩を踏み出します。

4 事 業 資 金 の 計 画

1) 教育環境の改善	3億1千5百万円
2) 記念式典の挙行	2百万円
3) 事業費	3百万円
必要資金 合計	3億2千万円
（内訳） 学校資金	2億7千万円
募 金	5千万円

募 金 募 集 要 項

- 1) 募金目標額 5千万円
- 2) 募集の対象 在校生の保護者・卒業生など学園関係者
- 3) 募集期間 自 令和6年3月1日
至 令和6年10月31日
- 4) 募金の口数など ご寄付の額に口数や最低額の設定はございません。
- 5) 申し込み方法 「寄付申込書」にご記入の上、当事務局あてにご送付ください。
- 6) 納入の方法 ①専用振込用紙により、最寄りの郵便局又は銀行でお振込みください。
②送金手数料は、専用振込用紙を利用しますと無料です。
③直接、現金を事務局にご持参くださっても結構です。
- 7) 領収書などの発行 寄付者の方には学園より「寄付金領収書」と「特定公益増進法人証明書(写)」を送付いたします。(希望者のみ)
- 8) 免税手続き この寄付金は、個人・法人を問わず、免税措置を受けることができます。詳しい説明が必要な方は、当事務局にお問い合わせください。